JSP-53W　鋼桁の送り出し架設検討

【概要】　JSP-53W は、鋼構造架設設計施工指針(2012 年版、土木学会)に基づき、鋼箱桁および鈑桁の手延機による送り出し架設工法(送り出し装置を用いる)の全工程に対する断面力を自動的に算出し、断面および腹板座屈の検討、照査を行います。腹板の座屈照査は道路橋示方書･同解説Ⅰ共通編、Ⅱ鋼橋･鋼部材編(平成 29 年 11 月)、DASt Richtlinie 012 鋼板の安定照査(1978 年 10 月、西独鋼構造委員会)、鋼構造架設設計施工指針(2012 年版、土木学会)を用います。

【特長】
①支点撤去、ブロック追加、支点設置を自動で行い、たわみ、断面力をステップ毎に算出し、断面照査を行います。
②負反力が生ずる支点の対処方法は以下より選択できます。
- ◆処理なし
- ◆最後部移動支点を撤去する(方式 A)
- ◆方式 A でも負反力が生じた場合は、最大負反力点を撤去し、負反力支点がなくなるまで繰り返す
- ◆最大負反力支点から順に、負反力支点がなくなるまで撤去する

③主桁および手延機のキャンバー差の断面力を考慮できます。
④橋脚の標高、製作そり差、ステージ(作業台)の勾配を考慮できます。
⑤主桁断面形状は以下に対応しています。
- ◆RC 床版：鈑桁(1 主桁)、箱桁(1 主桁)
- ◆鋼床版　：鈑桁(1 主桁)、箱桁(1 主桁)

⑥支点のジャッキアップ、ダウンはステップの範囲を指定して設定できます。
⑦盛り替え方法は以下より選択できます。
- ◆可動支点が盛り替え長以内に入ったとき(可動支点ありの場合)
- ◆桁端が盛り替え長以内に入ったとき(可動支点なしの場合)
- ◆安定計算で許容値がオーバーになったとき(オプション)
- ◆手延機が橋脚を通過したとき(オプション)

⑧腹板座屈の照査を行います。

【製品価格】

		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	1,540,000 円	1,400,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	154,000 円	140,000 円
サポートサービス料※1	年間(必須)	11,000 円	10,000 円

※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

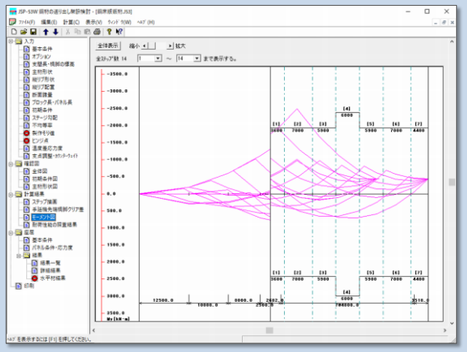
【制限】

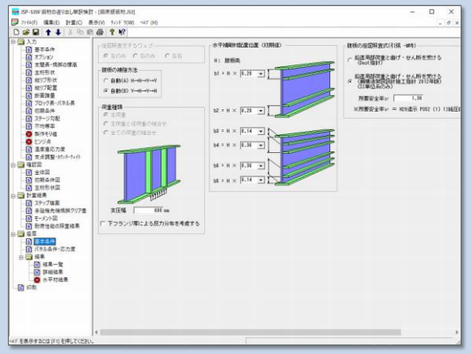
節点数	200 節点	主桁ブロック数	100 ブロック
支間数	20 支間	ステップ数	300 ステップ
主桁断面数	100 断面	手延機断面数	30 断面

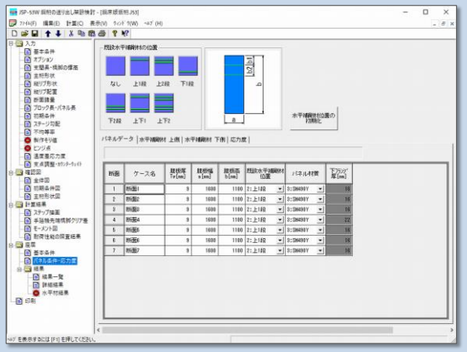
【動作環境】　Windows 10/11
Microsoft®，Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

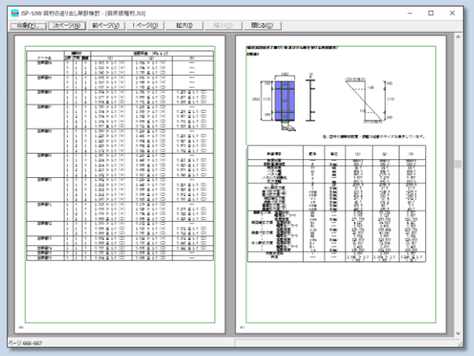
【画面例】

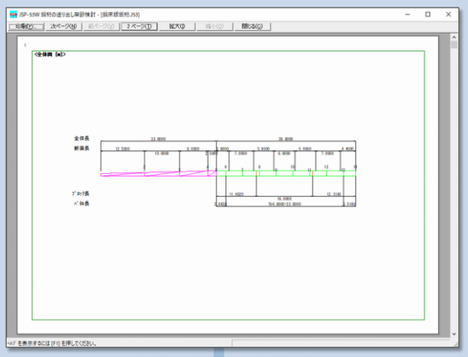
入力／基本条件


計算結果／モーメント図


座屈／基本条件


座屈／パネル･応力度


印刷／計算結果帳票


印刷／計算結果帳票

A803202

JIPテクノサイエンス株式会社
https://www.jip-ts.co.jp/
東京　03-6272-8235　福岡　092-477-6510
大阪　06-6443-1751　仙台　022-711-8202
名古屋　052-953-5100　札幌　011-222-4184